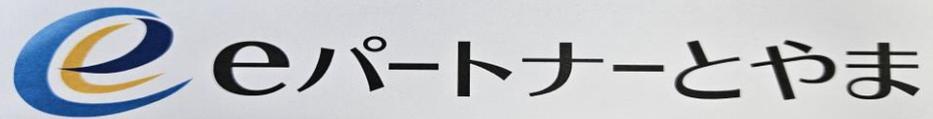


## コロナ前への回復が感じられた矢先に、再び震度5強…

6月も後半、梅雨入りが遅れるなか、夏日、真夏日が珍しくない今日この頃です。配送車両の室内温度は急上昇、LPガス容器が設置されている場所は屋外ですから、水分と塩分の補給や十分な睡眠、帽子の着用など熱中症対策は欠かせません。

去年の連休明けにコロナが5類相当へ緩和となり、今年の連休の人出はコロナ前を思わせる活況を呈していましたが、そこへ再び、輪島・珠洲

(能登半島上部)で震度5強が襲い、回復ムードに冷や水を浴びせる格好となりました。わが社の本社所在地は、輪島・珠洲からは約100km離れており、幸い施設や社員に被害はありませんでしたが、被災地に親族が居住していたり、自宅が海沿いで家族が津波を心配して再び睡眠不足になるなど、正月以来、何らかの心配を抱えながら黙々と日々の業務に当たってくれています。



(左)カキ産業マーキングの配送車両  
今後、車両マーキングの統合も進めていく予定です。



(右)旧アストモガセンター-富山マーキングの配送車両

コロナ感染者も減ったとはいえ身近にも時々罹患者が出ており油断大敵。人が集まる場所へ立ち入る際のマスク着用などは任意ですが、毎日の検温と記録は続いています。LPガスの消費がV字回復してどんどん仕事が増えてもしっかりと供給責任を果たせるよう、私たちの準備は出来ています。

40年に亘りご愛顧頂きました(株)アストモガセンター-富山は3月31日をもって解散致しました。感謝！